

水稲用 **中・後期** 除草剤

**ヨオギ
撲滅!**
**オモダカ
撲滅!**



**2019年10月9日
新規登録取得!**

バيسコープ®

1キロ粒剤



**白化×白化で
大きな雑草を枯らす、
新しいタイプの
中後期剤です!**



サイラ
(一般名:シクロピリモレート)



テフリルトリオン

バイスコープ 1キロ粒剤

■有効成分：サイラ（シクロピリモレート）…2.0%、テフリルトリオン…3.0% ■人畜毒性：普通物※ ■農林水産省登録 第24284号
 ※「毒物および劇物取締法」（厚生労働省）に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

特長

- サイラ×テフリルトリオンの相乗効果による強力な白化作用で、高葉令の雑草に対して高い枯殺力と残効が期待できる、新しいタイプの中後期剤です。
- ALS阻害剤抵抗性のオモダカ、コナギ、ミズアオイに特に高い効果を発揮し、クログワイ、ホタルイ等のカヤツリグサ科雑草にも高い効果を示します。
- イボクサ、クサネム等の特殊雑草にも有効です。
- 湛水散布、ごく浅く湛水して散布のどちらも可能です。

●適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草 (ノビエを除く) オモダカ ホタルイ クログワイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	移植後14~40日 ただし、 収穫45日前まで	1kg	1回	湛水散布、 ごく浅く 湛水して散布 又は 無人航空機 による散布

●各種雑草の散布適期

雑草名	散布適期	雑草名	散布適期
コナギ	心形葉3葉期まで	ホタルイ	草丈15cmまで
アゼナ	草高10cmまで	クログワイ	草丈15cmまで
クサネム	草高20cmまで	ウリカワ	7葉期まで
イボクサ	草丈20cmまで	ミズガヤツリ	草丈30cmまで
オモダカ	矢じり葉5葉期まで	ヘラオモダカ	6葉期まで

各有効成分を含む農薬の総使用回数：シクロピリモレート剤…2回以内
 テフリルトリオン剤…2回以内

バイスコープ 1キロ粒剤の コナギに対する 効果

2018年 三井化学アグロ(株)
 社内試験(滋賀県)
 薬剤処理:7/2
 (コナギ心形葉3葉期)



処理時



処理9日後



処理23日後

【使用上の注意事項】

- 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- 一年生雑草のうちノビエには効果が劣るため、ノビエに有効な移植前後の除草剤との体系で使用してください。
- 生育期に入った雑草に効果がありますが、特に多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めてごく浅い湛水または通常の湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。本剤を浅水で散布した場合、その後の自然落水により田面が露出する期間が長引くと効果にフレが出るおそれがあるため、散布後7日以内に再入水してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - 散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整してください。
 - 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう注意してください。
 - 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように

- 十分注意してください。
- 前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失しないように散布してください。
- 稲の根が露出する条件では葉害を生じるおそれがあるので、使用をさけてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいに行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 補植は必ず散布前に行ってください。
- 下記のような条件では葉害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - 砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)
 - 軟弱な苗を移植した水田
 - 極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
- 処理後暑い高温が続く場合には、稲にクロロシスを生じる場合があるが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- 空袋等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正

- に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

【安全使用上の注意】

- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

【保管】

- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。また、吸湿しやすいので開封後は固く口を閉じ、長期間の保存はさけてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

*本製品は水稲用除草剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。

*本印刷物は2020年1月31日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。